

2007 全日本学生陸上競技チャンピオンシップ

要 項

1. 主 催 社団法人日本学生陸上競技連合
2. 後 援 平塚市、平塚市教育委員会
3. 運営協力 関東学生陸上競技連盟、神奈川陸上競技協会
4. 協 賛 株式会社アシックス
5. 協 力 シチズンホールディングス株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、大塚製薬株式会社
6. 期 日 平成 19 年 9 月 7 日 (金)、8 日 (土)、9 日 (日)
[7 日 (金) はハンマー投 (男・女) のみ]
7. 場 所 平塚市総合公園平塚競技場 (ハンマー投：日本体育大学健志台陸上競技場)
8. 競技種目 **男子 18 種目**
100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 110mH 400mH 3000mSC 10000mW
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投
女子 17 種目
100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 100mH 400mH 10000mW
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投
9. 出場資格 1) 平成 19 年度 (社) 日本学生陸上競技連合登録競技者に限る。
2) 平成 18 年 1 月 1 日より申し込み期日前日までに別紙の標準記録に達した者。
3) 各大学 1 種目あたりの出場人数制限はない。
4) 個人の出場種目数の制限はない。
10. 参加料 出場者 1 種目 1 名につき 2000 円
11. 申込期日 平成 19 年 8 月 日 () (地区学連締切日)
12. 申込方法 1) 大学は、地区学連の指定期日までに下記の書類を整備の上、地区学連まで申し込むこと。
また、FAX・電話等による申し込みは一切受け付けない。
2) 参加料は、申し込みと同時に納入すること。受領書は各地区学連のものとする。
3) 地区学連は、大学の書類を取りまとめの上、平成 19 年 8 月 22 日 (水) 正午 (必着) までに日本学生陸上競技連合に申し込むこと。
申込書類 エントリー入力シート [左記データを保存した F D 等と、印刷した紙を提出のこと]
13. 式 典 開式 9 月 8 日 (土) 競技開始前
閉式 9 月 9 日 (日) 競技終了後
14. 表 彰 第 1 位から第 3 位までの入賞者には賞状と記念品、第 4 位から第 8 位までの入賞者には賞状を贈与する。

15. 注意事項
- 1) すべての競技は平成19年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。
 - 2) やむなく競技に参加できない場合は不出場届を提出すること。
 - 3) 競技に使用するよう器具は、主催者側が用意したものを使わなければならない。ただし棒高跳用ポール、やりは個人所有のものが使用できる（配布された投てき物一覧表以外のものに限る）。やりは招集完了時刻1時間前に器具庫で各々検定を受けて、許可されたものでなければ使用できない。
 - 4) 計時は、トラック競技全種目電気計時で行う。
 - 5) 800m以上の競技は人数に応じて記録順に複数組編成し、決勝のみのタイムレースとする。
 - 6) 5000m、10000mWにおいて、給水を行う場合がある。
 - 7) 競技運営上、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投では、4回の試技(全員が2回の試技を行い、上位8名がさらに2回の試技を行う)で行うことがある。
 - 8) 競技中に発生した障害、疾病についての応急処置は主催者側において行うが、それ以後の責任は負わない。
16. その他
- 1) 参加者は健康保険証（コピー可）を持参のこと。
 - 2) 宿泊については、トップツアー（株）が斡旋するので、希望者は別紙宿泊要項を参照のこと（所属学連に問い合わせのこと）。
 - 3) 本大会の結果により国際千葉駅伝のメンバーを選抜する。